

# 105-338

## 問題文

59歳女性。以下の処方薬と検査値の記載された処方箋を薬局に持参した。この患者は約1年間、同一の処方内容で外来治療を受けており、前回までの検査値は基準値内を推移していたが、今回の検査で異常が認められた。

(処方)

エプレレノン錠 50 mg	1 回 1 錠 (1 日 1 錠)
リナグリブチン錠 5 mg	1 回 1 錠 (1 日 1 錠)
ピタバスタチンカルシウム錠 2 mg	1 回 1 錠 (1 日 1 錠)
カルベジロール錠 2.5 mg	1 回 2 錠 (1 日 2 錠)
ペリンドプリルエルブミン錠 2 mg	1 回 1 錠 (1 日 1 錠)
	1 日 1 回 朝食後 60 日分

今回の検査値：Hb 12.4g/dL、Plt  $23.0 \times 10^4 / \mu\text{L}$ 、Na 140mEq/L、Cl 100mEq/L、K 5.8mEq/L、血清クレアチニン値 0.78mg/dL、AST 22IU/L、ALT 20IU/L、HbA1c 5.2%(NGSP値)、LDL-C 105mg/dL、TG(トリグリセリド) 115mg/dL

今回の検査値の異常と関連性が高く、疑義照会すべき優先順位の高い医薬品はどれか。2つ選べ。

- 1. エプレレノン錠
- 2. リナグリブチン錠
- 3. ピタバスタチンカルシウム錠
- 4. カルベジロール錠
- 5. ペリンドプリルエルブミン錠

---

## 解答

1, 5

## 解説

K 値の基準値目安は まず大雑把に  $4 \pm 0.5$  ぐらいの範囲で、上は 5.0 ぐらいまで、です。高 K と判断します。

エプレレノン（セララ）は選択的アルドステロンブロッカーです。K 保持性利尿薬です。高 K 血症が見られるため、疑義照会すべきと考えられます。

リナグリブチン（トラゼンタ）は、〇〇グリブチンなので、DPP-4（Dipeptidyl Peptidase-4）選択的阻害薬です。

ピタバスタチン（リバロ）は、スタチン系、HMG - CoA 還元酵素阻害剤です。

カルベジロールは、 $\alpha, \beta$  遮断薬です。

ペリンドプリル（コバシル）は、持続性組織 ACE 阻害剤です。レニン-アンギオテンシン系の抑制により、高 K 血症を引き起こす可能性があるため、疑義照会すべきと考えられます。

以上より、正解は 1,5 です。